

(4) 富士五湖流域

富士五湖流域は、富士山の山麓に位置し、全国から多くの観光客が訪れる一大観光地であり、東から山中湖、河口湖、西湖、精進湖及び本栖湖の順で位置している。

環境基準は、本栖湖がAA-I類型（COD 1.0mg/l）、その他の4湖はA-I類型（COD 3.0mg/l）があてはめられており、結果は、COD年間平均値で、山中湖湖心2.6mg/l、河口湖湖心2.7mg/l、河口湖船津沖2.6mg/l、西湖湖心2.2mg/l、精進湖湖心2.7mg/l、本栖湖湖心1.2mg/lであった。

また、透明度の年間平均値は、本栖湖が最も良く15.1m、次いで西湖が8.3m、河口湖船津沖5.3m、河口湖湖心5.0m、山中湖4.4m、精進湖3.3mの順であった。







